

(炭素換算)

80億トン — **48**億トン = **32**億トン

世界のCO2排出量 自然界が吸収できるCO2量 増えていくCO2量

定例会（9月6日）

桜の道沿いの刈込

猛暑が衰えをみせない中、午前の作業を早めに開始した。つる植物が生い茂る桜の道沿いで、刈り込みを行った。伐採後は、木々の根元まで光が差し込む、軽く明るい様相になった。



小学生の体験学習を行う際に、テイカカズラの説明場所として良い所でもあると判った。

また、地層が鮮明に表れているので、この地域の地学的な話も多少できる可能性がある。

藍の作業（9月10日）

抜き取り、刈り取り、乾燥

藍の種採取の為、一部残し藍の抜き取り、刈り取り作業を行った。昨年の乾燥葉は50g×36袋採取出来たが、今年7月に乾燥葉にした藍は完全に乾燥していない状態でポリ袋に詰めたので、カビが発生し、染めに使用出来るか試してみることにした。



藍染め（9月26日）

一般の方々に参加していただき、乾燥葉を使った藍染体験を行った。ご持参いただいた、シャツや布に、こちらで用意してあった、ビー玉、おはじき、ボタン、輪ゴム、割りばしなどを使って、絞り模様を作っていた。染めてみなければ、模様がどのようになるか判らないのも、絞りを入れた染めの楽しみの一つである。



ここで言う藍染は、さわやかな、蒼色がでるのが特徴である。担当者が実験を重ねた結果、毎回、同じ色が再現できるようになった。



=作業風景=



環境への負荷を軽減するために、水は、できるだけ日光で温めてから、加熱する。



定例会（10月4日）

里山整備&グリーンフェスタ準備

堆肥置き場の上が枯葉、枯れ木で山積しており、枯葉、枯れ木を堆肥置き場に移動した。堆肥の中から直径4cm程のカブトムシの幼虫が数匹、太目のミミズも見付かり、今年もいい状態の堆肥が出来ている。



昼食後30分間、勉強会を設けた。短い時間ではあったが樹木の様子を観察できた。個々のメンバーが里山、生物に関して知識を高めて、小学生の体験学習や、一般の方を招いて行うイベントの際にも役立てたい。

グリーンフェスタ（10月11日）

会場を訪れた子ども達に声をかけ、ブーメランと竹笛作りを体験してもらった。共に人気があり、開始直後から多くの参加者があった。子どもたちは、鋸を使ったり、ブーメランを作って飛ばすのが初めてで、興味深く集中していた。



定例会（11月1日）

自然体験学習に用いる竹の採取

体験学習参加者分の竹コップと竹笛を作るための竹材の採取を行った。朝から小雨が降り、作業が出来るかどうかが心配したが、午後から雨が止み計画通りに準備をすることができた。人数分の竹を切りだし、台車にのせて集合場所まで運搬しておいた。

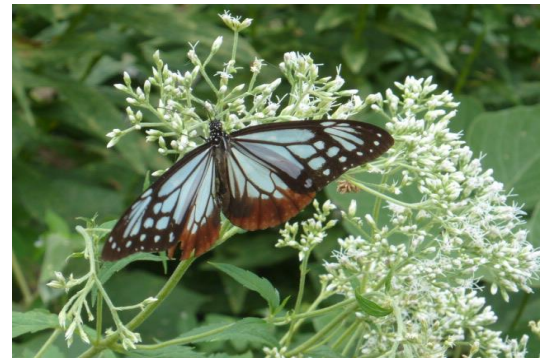
珍しい竹



アサギマダラ

日本全土から朝鮮半島、中国、台湾、ヒマラヤ山脈まで広く分布する。アサギマダラの成虫は、秋に日本本土から南西諸島・台湾への渡り個体が多く発見されている。千葉県のレッドリストで準絶滅危惧と評価されている。

—ウィキペディアより—



— 今後の予定 —

定例会 毎月第1土曜日（9：30案内所集合）

2014年

11月 6日（木） 小学校体験学習サポート

11月 12日（水） //

12月 6日（土） 定例会

活動内容は、神戸総合運動公園のホームページをご覧ください（ボランティアコーナー、イベントコーナー）

—子供たちに持続可能な社会を託したい— 里山倶楽部緑台

私たちの活動主旨に賛同、ご協力頂ける方の参加をお待ちしています。連絡は下記へお願いします。

TEL (078) 793-6002 (総合運動公園案内所)